

◇展示内容(一部)

<陸のキモアニ>

- ・これぞ爬虫類という悪人面「アオジタトカゲ」

名前の通り、青色の長い舌をもつトカゲです。インドネシア、オーストラリアなどに分布しています。ずんぐりした太めの体型に、体色は褐色または灰色で、全身が暗色の縞模様の美しいカラーリング。敵に会うと口を大きく開けて舌を出し、威嚇して驚かせます。

- ・美しい黄緑色のヘビ「エメラルドツリーボア」

南米アマゾン川流域の樹上で生活するヘビです。とぐろを巻いた真ん中に頭を置く独特な姿勢で木に巻きついて日中を過ごしています。成体は1.8メートル内外まで成長する、樹上性種としては最大の部類。毒はなく、夜行性で獲物を捕まえるとそのまま絞めて食べます。



- ・甘いものが大好きな「エジプトルーセットオオコウモリ」

アフリカやアラビア半島に分布するコウモリです。日中は洞窟や木の洞を隠れ家として、夜間に活動しています。オオコウモリの中では唯一、超音波による反響定位(エコーロケーション)を使用して暗闇でも飛行できます。別名をフルーツコウモリとも呼ばれ、果実や花の蜜を主に食べる可愛らしい一面も。



<蟲のキモアニ>

- ・奇妙な見た目をした虫「タンザニア バンデッド ウデムシ」

クモとサソリとタガメを合体させた後に、踏み潰しちゃったような扁平で手足の長い節足動物です。体長は数 cm ですが、その2~4 倍の長い脚を持ちます。世界3大奇蟲の一つとされ、日本には生息していません。

<水のキモアニ>

- ・愛嬌のある顔が癖になる「マルメタピオカガエル」

体長 11~12cm の扁平な体をもつカエルです。体色は緑色がかった灰色で、オレンジ色の斑点と白っぽい腹部をもちます。体の大きさの割には非常に手足が短いのが特長。まん丸な目玉やかわいらしい見た目からペットとしても人気があります。

※展示する生き物は変更になる場合があります。